

# 原発事故が福島の野生生物にもたらしたこと —その回復過程と今後の課題—

[ 期日 ]

2017 年

11 月 4 日 (土)

13:00 ~ 15:30

入場無料

[ 会場 ]

福島大学 L4 教室



## プログラム

13:00 - 13:20 趣旨説明

13:20 - 13:50 「放射線がアカネズミにもたらす影響  
～細胞レベルの評価から生態レベルへ～」  
石庭寛子 (福島大・環境放射能研究所)

13:50 - 14:20 「原発事故に伴う魚類の放射能汚染：  
海水魚と淡水魚の比較」  
和田敏裕 (福島大・環境放射能研究所)

14:20 - 15:00 「福島第一原子力発電所事故後に生じた  
ブタからニホンイノシシ個体群への遺伝子流入」  
藤間理央 (福島大・院・共生システム理工)  
兼子伸吾 (福島大・共生システム理工)

15:00 - 15:30 総合討論



主催: 日本生態学会東北地区第62回大会準備委員会

共催: IER福島大学環境放射能研究所

後援: 福島大学, 英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業 (廃止措置研究・人材育成等強化プログラム)

助成等: 平成29年度福島大学 学術振興基金助成事業

公開シンポジウムに関するお問い合わせ: 兼子伸吾 skane@sss.fukushima-u.ac.jp

大会HP: <https://sites.google.com/site/esjtohoku62/home>